

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	91933
事業名	公共施設バリアフリー化促進費					
評価担当課	所属	政)政策企画部 ユニバ.推進担			電話番号	011-211-2361
施策名	建物や道路などのバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入が					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市の市有建築物については、これまでも順次、バリアフリー化を進めてきたところではあるが、依然としてバリアフリー面での課題を抱えているものも存在している。また、札幌市は、2040年代に高齢者人口がピークとなり、全体の約4割を占めることが予想されており、さらに、障がいのある人にとって地域で暮らしやすいまちであると思う人の割合は約3割と低い割合で推移していることから、建築物のさらなるバリアフリー化を図ることが重要である。
	事業内容(何を実施し)	高齢者や障がいのある方などの移動や施設の利用における利便性及び安全性を向上させるため、既存の市有建築物のバリアフリー改修を実施する。 【実施設計】 ①厚別区役所・厚別保健センター ②厚別区民センター・厚別図書館 ③清田区総合庁舎・清田保健センター・清田図書館
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	公共の建築物のバリアフリー化を進めるとともに、民間の建築物のバリアフリー化の促進にもつなげることで、誰もが円滑に移動することができ、快適に利用できる環境を整えたい。
	他都市の状況	横浜市において、バリアフリー基本構想に建築物のバリアフリー化を位置づけ、取り組みを進めている。また、全国の市区町において、2023年度末時点において、325市区町でバリアフリー基本構想を作成し、バリアフリー化を推進している。
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	11,000 千円	うち特定財源	7,606 千円	正規職員業務量	2 人工
令和5年度決算額	3,247 千円	うち特定財源	3,065 千円	正規職員業務量	2 人工
令和6年度予算額	93,000 千円	うち特定財源	70,000 千円	正規職員業務量	2 人工

指標	アウトプット活動指標1	重点整備地区内の官公庁施設等のうち優先改修を行う施設				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		0	0	0	0	22.70%	47.70%
	アウトカム成果指標1						という状態にしたい、成果を挙げたい
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方		令和5年度は実施設計のみのため、改修実施率は上がっていない。				
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
アウトカム成果指標2						という状態にしたい、成果を挙げたい	
	令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	なし
-----------	----

来年度以降の方向性	一部施設の実施設計の入札不調に伴い、改修工事に遅れが生じている。
-----------	----------------------------------